

Liberal Arts Letter for Freshmen



ハイライト:

- 教養教育は社会で役立つか？
- 発達障害やメンタルヘルス不調への連携支援体制
- 学生広報大使を募集中です！
- オーストラリア留学体験記
- 荒牧キャンパス「P10駐車場」の駐車範囲について

教養教育は社会で役立つか？

大学では教養教育と専門教育とがなされる。大学の初年次では教養教育が主になされるが、この教養教育が役立っていることを私自らの研究において具体的に述べてみよう。

水銀、アルミ、亜鉛、などの多くの物質の温度をマイナス270度くらいにまで下げていくと電気抵抗が完全にゼロになることが発見されている。これは、電気抵抗が完全にゼロなので、ひとたび電流が流れれば永久的に流れ続ける、という正に驚異的な現象であり、このような現象は超伝導と呼ばれる。オランダの物理学者のオネスは超伝導の発見により、ノーベル物理学賞を100年ほど前の1913年に受賞した。電気抵抗がゼロではない通常の常伝導から、電気抵抗が完全にゼロになる超伝導への変化は、熱力学でいうところの相転移であることが、さらに、この相転移が1次相転移ではなく2次相転移であることが多くの実験により確認されている。

さて、常伝導から超伝導への変化が2次相転移であることを、超伝導を研究する物理学者や工学者は理論的に説明をしているが、数学という観点から見ると不十分であることに私は10年くらい前に気づいた。例

を挙げれば、BCSギャップ方程式と呼ばれる非線形の積分方程式に現れるポテンシャルが定数であると仮定され、さらに、このとき、上の方程式の解が温度について2回微分可能であるとも仮定されている。しかし、もし、これらの仮定が成立していなかったら、どうするのか？ そのときは物理学者や工学者による理論的な説明は妥当でなくなってしまう。つまり、解が温度について微分可能でなかったら、その説明は妥当ではない。

このような動機から、常伝導から超伝導への変化が2次相転移であることを数学的作用素論の手法で証明しよう、と思い立った。つまり、BCSギャップ方程式に現れるポテンシャルが定数でなくても、その解が温度について2回微分可能であることをも数学的に証明しようというわけである。そのとき以来、この研究課題に取り組んでいて、漸く大方成功しつつある。

この研究の過程において、教養教育としての数学の微分積分学の授業で学んだ「陰関数定理」が大いに役立った。「陰関数定理」は微分積分学の最高の定理と呼ばれ、通常は大学の教養教育として行われる微分積



大学教育・学生支援機構
副機構長
理工学府教授 渡辺 秀司

目次

教養教育は社会で役立つか？	1
発達障害やメンタルヘルス不調への連携支援体制	2
学生広報大使を募集中です！	3
オーストラリア留学体験記	3
草津セミナーハウスの利用について	5
平成28年度教養教育ベストティーチャーによる公開授業開催について	5
荒牧キャンパス「P10駐車場」の駐車範囲について	6
自転車のルールとマナー	6
学生の試験等における不正行為について	7
台風等自然災害における休講等について	7
教務システム関連情報	7

分学において扱われる（最近では授業時間の制約のため、割愛されることもありうる）。したがって、もし、私が教養教育を受けなかったら、「陰関数定理」を十分深く理解していなかったであろう。その結果、「陰関数定理」が超伝導に應用できることに気づかず、問題が解けず今でも大いに困っていたであろう。教養教育として行われる

微分積分学において「陰関数定理」を学んでいたが故に、運があったと感謝している。

発達障害やメンタルヘルス不調への連携支援体制

【健康支援総合センターより】

発達障害やメンタルヘルス不調に悩む学生の抱える問題の解決には、本人、家族、そして専門医療機関の努力が必須です。一方、こうした学生が学生生活を滞りなく送ることができるように、本学の健康支援総合センターでは、医療・保健面での相談支援を行っています。障害学生サポートルームは修学面や学生生活全般における相談支援を担当していますが、両者は常に緊密に連絡を取り合い、協同して対応を行っています。医師、臨床心理士、ソーシャルワーカーといった、専門の異なる教職員が連携して当たることで、幅広い学内支援を実現しています。どうぞ積極的に活用してください。



健康支援総合センター 相談受付
月～金曜日 9:00～12:00, 13:00～16:00

【障害学生サポートルームより】

みなさんは、「障害学生サポートルーム」をご存知ですか？ 荒牧キャンパス教養教育GB棟の1階と、桐生キャンパスの1号館学生支援係の奥にあります。身体的な障害学生の支援をしている場所と認識されている方が多いと思いますが、発達障害学生・メンタルヘルス不調学生の支援も活発に行っています。履修計画の相談をはじめ、修学に関する支援全般を行います。面談で状況を把握して、困りごとを解決するための方法を一緒に考え、学生自身が実行できるような支援をしています。学生生活で困っていること全般についても相談にのります。支援内容は、学生の希望をもとに学内各方面と相談して細かく決めていくため、ひとりひとり異なります。

1年生のみなさんは、大学生活を開始してから半

年が経過しました。大学生活は高校までとは違う部分がたくさんあり、環境が変わって、一時的に心の不調が見られる場合もあるかもしれません。修学や生活に関して、自分なりに適応できるように努力されていることと思いますが、うまくいかないと感じる場合は放置せず、下記まで是非ご相談ください。

障害学生サポートルーム（荒牧）受付
月～金曜日 8:30～17:15
TEL 027-220-7114

学生広報大使を募集中です！

学生ならではの視点を本学の広報活動に活かしてもらえよう、学生広報チーム「学生広報大使」が本年6月からスタートしました（9月1日現在の登録者数214名）。

7月9日（日）に実施したオープンキャンパス「群馬大学1日体験デー GU' DAY2017」においては、多くの学生広報大使がスタッフとして活躍し、来場者へのアンケートでも「大学生のスタッフさんも親切でキャンパス内の雰囲気が良いのだと感じた。」といった声が多数寄せられるなど、大変好評でした。

今後も、既存のイベントや広報誌の企画・制作への参加はもちろん、「こんなイベントをやってみては？」「こんなグッズがあると良い」といった新しいアイデアをいただきたいと思います。

学生広報大使は随時募集中です。学業等の都合に合わせて、参加可能なイベント等を選んで活動できますので、興味を持った方はお気軽に登録してください。

○問合せ先

学務部学生受入課

（荒牧キャンパスGA棟1階6番窓口）

E-mail：g-admission@jimu.gunma-u.ac.jp



「GU'DAY2017」学生広報大使による大学生生活トークショー

オーストラリア留学体験記 医学部医学科2年 森田大貴

●留学内容

私は、2017年2月11日～3月12日にかけての日程で、群馬大学GFLのディーキン大学短期留学プログラムに参加しました。ディーキン大学は、オーストラリアのメルボルン郊外に位置する総合大学で、DUELI(Deakin University English Language Institute)と呼ばれる英語学校を併設して留学生を受け入れています。今回私は、初めの3週間DUELIで英語教育を受け、最後の1週間は群馬大学GFL生専用に組まれた特別プログラムに参加しました。

●授業・研修

DUELIでの授業は、留学前に行われたプレースメントテストによりレベル別にクラス分けされ、1クラス15人程度の少人数にて行われました。英語での積極的な会話を基軸とした授業で、ペアやグループでの議論の時間が多く用意されました。時には各学生の出身国の事情を踏



まえて国際問題について議論する課題や、グループでラジオ番組を作る課題もありました。このようにスピーキングを重視する一方、リーディングやリスニング、ライティングにも力を入れていたため、各能力をバランスよく向上さ

せることができました。

最後の1週間は、群馬大学の各学部に関わる見学・研修などの活動が組み込まれた特別プログラムに参加しました。ディーキン大学の各学部を訪ねて最先端の医療訓練設備や科学実験施設を見学したり、地元の小学校をボランティア訪問したりと、普段縁が薄い分野で貴重な体験を得ました。

4週間の授業は、英語のスキルアップはもちろんのこと、英語圏におけるコミュニケーションの在り方に触れる機会となりました。日本ではしばしば雰囲気大切にされ、会話がなくとも通じ合うことがあります。英語圏では言葉による明瞭な意思を求められます。話し相手の主張を受け止めつつ、自分のやりたい事・考えていることをはっきりと伝えられるか、このことが英語のコミュニケーションのカギを握ることを実感しました。

●生活

留学中は、大学内の学生寮に宿泊しました。1部屋5人、ミックスジェンダーのルームシェア形式の寮で、私以外の4人はいずれもアメリカかオーストラリア出身の学生でした。一緒に地元のテレビ番組を楽しんだり、食事を共に作ったり、互いの留学目的や将来の夢について語り合ったりと、ホームステイとは一味違う有意義な体験をしました。

また、大学内にはミニサッカー場や体育館、インドアスポーツのスペースがあります。現地で知り合った外国人留学生とバスケットボールやサッカー、卓球などのスポーツを楽しむ機会もありました。

●観光・課外活動

放課後や休日には、メルボルン中心部や郊外を観光しました。群馬大学の仲間に加え、大学で知り合った外国人留学生とともに景勝地を訪ねたり、市内の観光地を巡りました。

メルボルン市内は世界屈指のカフェの激戦区で、店によって微妙に違うコーヒーの味を楽しむことができます。また、「移民の国」として知られるオーストラリアらしく、人種や民族などの多様性や歴史を意識した博物館が数多くあり、オーストラリアの文化や歴史、価値観を学

びました。市中心部ではイベントも多く、日を選ばずに楽しめます。

また、少し市街地を離れると、自然を生かした観光地や景勝地が多くあることも大きな特徴です。街から比較的近い海岸には、平日からにぎわう海水浴場があります。郊外へ行くと、さらに雄大な自然が姿を見せてくれます。メルボルン南方のグレートオーシャンロードは、海岸線と海が織り成す景色が壮大で、特にお勧めです。

●まとめ

この留学を通じて、英会話やコミュニケーションのレベルが数段上がっただけでなく、一人の人間としてグローバル社会の中でどうあるべきなのかを考える契機となりました。授業や日常生活、観光において、自分と異なる価値観や考え方、習慣を持つ多くの人と出会いました。留学で得た知識と経験を将来に生かすため、今後も日本・海外の文化や歴史、価値観などに関心を持ち、そこから得られるものを探していきたいと思います。



草津セミナーハウスの利用について

草津セミナーハウスは、関東甲信越地区国立大学の共同利用合宿研修施設として、学生及び教職員が起居を共にし、相互に研鑽し人間関係を深め、対話や学習を重ねながら教養を高め、自然に親しみ、豊かな人間性を育成することを目的に設けられました。全国有数の温泉地である草津町にあるこの施設は、有名な湯畑へも歩いて行ける場所にあり、お風呂はこの温泉水を引き入れた源泉かけ流しです。本施設には、研修室（4室）や暖房を備えた体育館があり、ゼミやクラブ・サークル活動、仲間とのグループ活動や運動など、様々に活用できますので、ぜひご利用ください。

利用手続等は以下のとおりです。

- ◇ 原則として、4人以上のグループで4泊5日以内です。
- ◇ あらかじめ電話(027-220-7145)または、学生センター1階4番窓口にて、空き室状況を確認のうえ予約してください。
- ◇ 利用開始の4ヶ月前から10日前までに「使用許可申請書」提出してください。
- ◇ 宿泊室は4名部屋と8名部屋があわせて15室あり、100名まで宿泊できます。
- ◇ 冬期はスキー、スノーボードの貸出をしています。

◇体育館の概要

面積	利用内容
540㎡ (30m×18m)	バレーボール1面 バスケットボール1面 バトミントン3面 卓球台5台

◇ 利用料金等詳細は、本学ホームページの「教育・学生生活」からご覧ください。

http://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/stu005/stu005_001/g2008



草津セミナーハウス

平成28年度教養教育ベストティーチャーによる公開授業開催について

平成28年度教養教育ベストティーチャー優秀賞を受賞された先生方の公開授業を下記のとおり実施します。

教職員・学生の皆さんの参加をお待ちしています。

教員名	授業題目	日時	教室
高江洲 俊光 (理工学部・講師)	線形代数学Ⅱ 微分積分学Ⅱ	10月12日(木) 5・6限 10月16日(月) 7・8限	教養教育棟GB101 教養養育棟GA302
山崎 法子 (教育学部・准教授)	合唱	10月 5日(木) 7・8限 10月19日(木) 7・8限	教育学部F棟 202大練習室
小林 正行 (教育学部・准教授)	日本語の歴史と現在	10月17日(火) 7・8限 10月31日(火) 7・8限	教育学部N棟 119教室

荒牧キャンパス「P10駐車場」の駐車範囲について

この度、文部科学省の支援施策である平成28年度補正「地域科学実証拠点整備事業（群馬次世代モビリティ社会実装研究拠点）」の採択を受け、平成29年8月中旬から平成30年2月末（予定）までの工事期間により、次世代モビリティ社会実装研究センター棟及び車両試験路を整備することになりました。

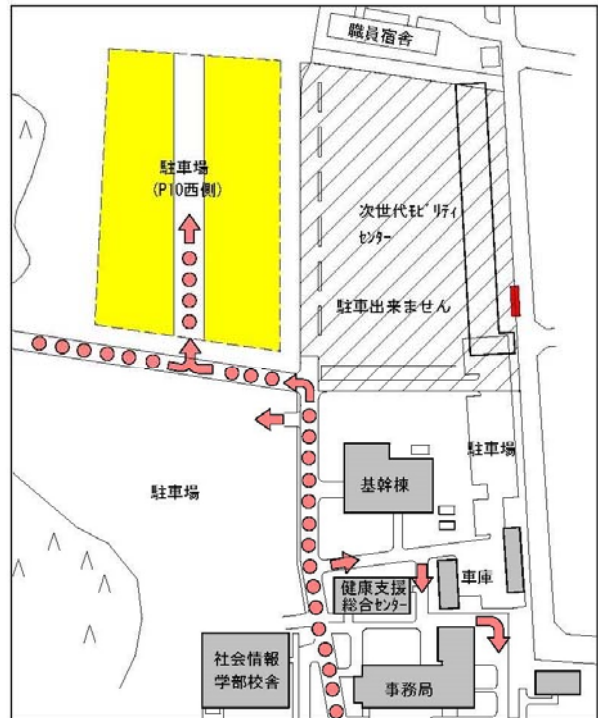
このことからP10駐車場東側全面及び基幹棟東側駐車場の一部が8月中旬以降利用できなくなり、駐車可能範囲が下図のとおりとなりましたので、お知らせします。

学生及び教職員の駐車場利用に当たっては、「国立大学法人群馬大学荒牧地区構内交通規制実施要項」にて定めたルールに従い、申請手続をして許可された者が利用可能となっています。

自動車通学が必要な学生は、所定の事務担当窓口にご相談し、必ず手続を行ってください。

大幅な駐車範囲の減少となり、ご不便をお掛けしますが、ご理解及びご協力をお願いします。

■8月24日以降のP10駐車可能範囲



進行方向に従いP10西側をご利用ください。

自転車のルールとマナー

自転車はとても便利な乗り物ですが、使い方によっては、自分自身や他人を傷つけたり、迷惑をかけたりすることもあります。そのため以下のことを必ず守りましょう。

【駐輪マナー】

自転車は、決められた場所に必ず駐輪してください。

また、点字ブロック上やその周辺には絶対に駐輪しないでください。

歩行者や車いすの方の通行の妨げになるだけでなく、命に関わる緊急時の救急、消防活動や災害時の避難の妨げにもなります。

「1台くらい大丈夫だろう」、「みんな停めているからいいだろう」という考えが、多くの人に迷惑をかけてしまうことがあることを認識しましょう。

【通行マナー】

- ①夜間はライトを点灯する。
- ②携帯電話を操作しながら、ヘッドホンで音

学生駐輪場



楽を聴きながらの運転はしない。

③傘さし運転はしない。

※これらに違反した場合には道路交通法等による罰則があります。

学生の違法行為等について

残念なことに、未成年者の飲酒（急性アルコール中毒を含む）、窃盗、盗撮、無免許運転、試験等における不正行為（カンニングを含む）等を行う学生がいます。これらの行為により停学や退学の処分になることがあります。停学の処分となった場合、留年になることもあります。また、保証人（保護者を含む。）に通知するとともに、懲戒の内容等が学内に告示されます。さらに、奨学金の交付停止・廃止や授業料免除の取消しになることもあります。

学生の皆さんは、軽率な行為が重大な結果を招くことになり兼ねないことを十分に認識してください。

本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者に対する懲戒等に関する内容を明文化した「群馬大学学生の懲戒等に関する規則」については、学生便覧又は大学ホームページ「教育・学生生活」／「その他関連情報」で確認してください。

台風等自然災害における休講等について

台風等自然災害により、本学が所在する地域に暴風、暴風雪、大雨、大雪等の警報（特別警報を含む。）（以下「警報等」という。）が発表された場合や不測の事態が生じた場合、学生及び関係教職員の生命の安全確保と事故防止のため、授業及び定期試験を休講等にすることがあります。

休講等措置を行う場合は、その都度、本学のホームページ・教務システムによりお知らせしますので、群馬県内に接近する台風等の気象情報が出された場合は、本学のホームページ・教務システムを確認してください。

教務システム関連情報

①平成29年度前期の成績について

各学期の成績は、教務システムにログイン後、「履修・成績情報」メニューで参照できますので、各自確認してください。

②履修登録について

履修登録は、教務システムで登録を行うことによるのみ認められます。したがって、履修登録をしていない授業科目（開放専門科目も含む）は、単位は認定されませんので注意してください。

なお、履修登録の際に入力漏れ等がないか

「履修時間割表」を必ず確認してください。

●平成29年度後期履修登録期間

10月2日（月）～10月16日（月）厳守
抽選は、10月6日（金）13時までに入力された科目を対象にします。

③授業評価アンケートについて

各学期に教務システムで授業評価アンケートを実施していますので、ぜひ今後の大学の授業改善に役立つようにアンケートにご協力ください。

大学教育・学生支援機構

平成29年10月発行
発行元 学務部教務課

〒371-8510
前橋市荒牧町4-2
電話: 027(220)7128
FAX: 027(220)7620

Webサイトもご覧ください。
http://www.gunma-u.ac.jp/html/campus/for_student_0_1.html

